

FUJIIRYŌKI Relax Solution

家庭用

マッサージチェア

品番：SKS-5600

医療機器認証番号：225ABBZX00187A02

類別：機械器具 77 バイブレーター

管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

各部の取り付け方
については、10～
17ページに従って
取り付けを行って
ください。



使用目的・効能または、効果

あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用するこ

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。
- お読みになった後は、必ずいつでも見ることできる場所に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。

特長

高機能もみメカユニット「^{きわみ}極メカ Basic」

- 3D ポイントナビシステム^{プラス}
ユーザーの背筋ラインを検知しそれぞれに適したマッサージを行います。
- 29 タイプの多彩なもみ技
4つの「基本技」とそれぞれを変化させる4つの「モード技（手もみ / ループ / 3D / ストレッチ）」を搭載。また肩腰には「肩腰専用技」で部位に適した施療をお楽しみ頂けます。

大容量エアーポンプによる 全身エアーマッサージ

- 全身のエアーマッサージ
肩～足裏まで全身を心地よくエアーマッサージし、血行を促進します。
- エアーオプション「骨盤集中ケア」
骨盤周りを重視したエアーマッサージのモードに切り替わります。
- エアーオプション「フットストレッチ」
脚部を引き延ばすストレッチマッサージを行います。
- エアーオプション「パルス」
小刻みなエアーマッサージ動作で、より血行促進をサポートします。



各種機能

- 足裏ヒーター機能
足裏に搭載されたヒーターで温めながらマッサージができます。
- スキップ・リピート機能
自動コース中のもみ技動作を、お好みで次のもみ技動作に移行したり、延長したりできます。
- 10種類の自動コース
通常の自動コース5種類とハードマッサージの極メカコース5種類からお好みで選択できます。
- 電動リクライニング
背・脚部を電動でリクライニングできます。

多彩な強弱調節

- もみ玉強弱調節 5段階
お好みに合わせて5段階でもみ玉の強さを調節できます。
- エアーマッサージ強弱調節
上半身・脚部それぞれ3段階で強弱調節ができます。
- 肩位置微調節
肩位置の微調節が可能です。

もくじ

ご使用の前に

- 安全上の注意 4
- 各部のなまえとはたらき 8
- 設置と組み立て 10
- 毎回マッサージをはじめる前に 18

マッサージの使い方

- リクライニング、脚部の角度を調節する . . . 20

自動コース

- 自動コースでマッサージする 22
 - ・自動コースをはじめる
 - ・マッサージをただちに停止する場合
 - ・マッサージを途中で終了する場合
 - ・自動コースを極メカコースに変更する

手動コース

- もみ技マッサージをする 26
 - ・もみ技マッサージ「基本技」をはじめる
 - ・もみ技マッサージ「基本技」をお好みのマッサージにする
 - ・もみ技マッサージ「肩極」「腰極」をはじめる
 - ・もみ技マッサージ「背筋のばし」をはじめる
- エアーマッサージをする 30
 - ・お好みの部位のエアーマッサージをはじめる
- マッサージを自分の好みに調節する 31
- もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする . 34
- マッサージの基本動作 36
- 途中でマッサージを変更する 39
- ヒーターを入 / 切する 40
- チャイルドロックを設定する 41



マッサージチェア
マイスター

お手入れ / Q&A



- お手入れと保管のしかた 42
- Q & A 44

アフターサービス



- 故障かなと思ったら 46
 - ・愛情点検
- 仕様 48
- 保証とアフターサービス 裏表紙

安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


| | |
|---|---|
|  警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。 |
|  注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。 |

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

| | |
|--|---|
|  | ⊘ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 (左図は、分解禁止) |
|  | ● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 (左図は、電源プラグをコンセントから抜く) |

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保存してください。
- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



警告

| | |
|---|---|
|  | <p>次の人がヒーターを使用するとき、まわりの人が特に気をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人 ● 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。 |
| | <p>次の人は、使用前に医師に相談する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 体温 38℃以上（有熱期）の人 (例：急性炎症症状 [けん(倦) 怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。) ● 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう(疼) 痛性] 疾患の人 ● 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人 |




⚠ 警告

| | |
|---|---|
| ! | <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。</p> <p>感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p> |
| | <p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。</p> <p>事故やけがのおそれがあります。</p> |
| | <p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がいないことを確認する。</p> <p>事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p> |
| | <p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、アームレストの隙間 ● 脚部と座部、アームレストの隙間 ● 脚部の下側、脚部の裏側 <p>事故やけがのおそれがあります。</p> |
| | <p>使用前には、必ず背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。またその他の部分にも破れがないか確認する。（どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）</p> <p>カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p> |
| ⊘ | <p>ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れさせない。</p> <p>低温やけどを起こすおそれがあります。</p> <p>比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>低温やけどについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。 </div> |
| | <p>次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。</p> <p>医師からマッサージを禁じられている人 (例：血栓〔そく(塞)栓〕症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)</p> |
| | <p>本体(背もたれ部、脚部、腕部)のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。</p> <p>カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。</p> |
| | <p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。</p> |
| | <p>破損している電源コードや電源プラグを使用しない。</p> <p>感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。</p> |
| | <p>電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。</p> <p>感電やショート・発火の原因になります。</p> |
| | <p>お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。</p> <p>感電やけがのおそれがあります。</p> |
| | <p>お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。</p> |
| | <p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。 感電のおそれがあります。</p> |

⚠ 警告

| | |
|---|---|
|  | 浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。 |
|  | 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。 |

⚠ 注意

| | | |
|---|--|---|
|  | 使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。 | |
| | 健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 ● 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ● 骨や内臓に起因する腰痛の人 ● 打ち身やねんざしやすい人 ● 乗物酔いの激しい人 ● 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。 | |
| | 本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。 守らないと事故や体調不良のおそれがあります。 | |
| | 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。 | |
| | 水平な場所で使用する。 故障や事故の原因になります。 | |
| | 操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。 | |
| | しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。 | |
| | 使用前に、本体（背もたれ部、脚部、腕部）に異物がはさまっていないか確認する。 事故やけがのおそれがあります。 | |
| | 脚部を伸縮させるとき、伸縮部に手や脚を置かない。 事故やけがのおそれがあります。 | |
| | 使用中に身体に異常を感じたときや、使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。 守らないと事故や体調不良のおそれがあります。 | |
|  | もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。 事故やけがの原因になります。 | |
| |  | アースを確実に取り付ける。 アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 |
| | | 停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。 |
| | | 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。 |
| | | 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ほこりや湿気で絶縁劣化状態になり、漏電火災の原因になります。 |
| お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 感電やけがのおそれがあります。 | | |

⚠ 注意



電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
 - ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない
- 感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。 気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。 火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときは、脚部、座部の前の方、背もたれ部の上部に乗らない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。 故障の原因になります。

手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。 けがのおそれがあります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。 けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。 けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。 事故やけがのおそれがあります。

素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。
けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。 無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどの薬品でふかない。 感電・引火の原因になります。

マッサージの目的以外には使用しない。 故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。 事故や体調をくずすおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動しない。
床面に傷がつくおそれがあります。

本体を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

ご使用前に

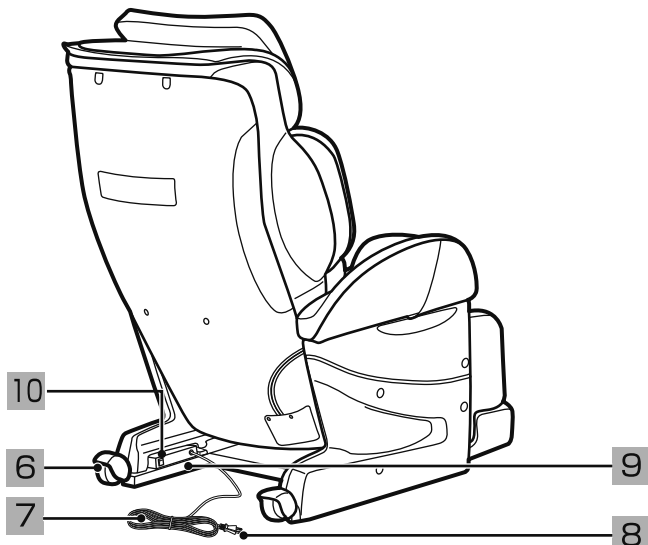
本体

前側



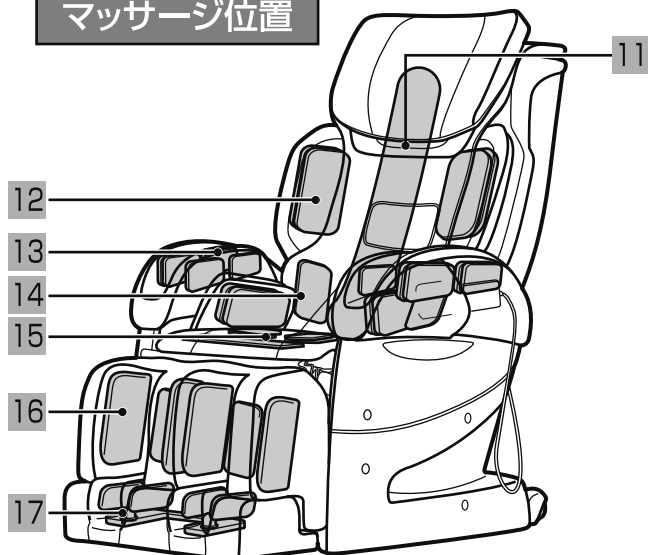
| 前側 | |
|----|------------------------------|
| 1 | 枕 マッサージをするときは、後ろに回してください。 |
| 2 | 背パッド この上にゆったりともたれてください。 |
| 3 | リモコン |
| 4 | リモコンポケット |
| 5 | 足裏ヒーター 足裏にヒーター内蔵 |

後側

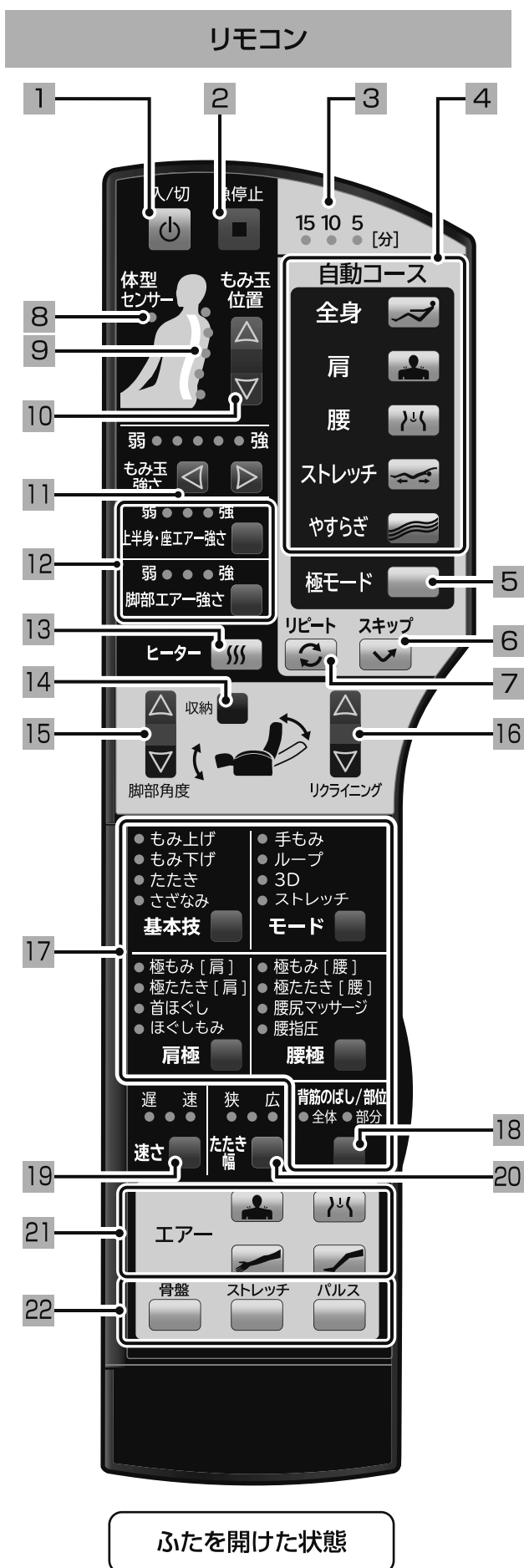


| 後側 | |
|----|------------------------------|
| 6 | キャスター |
| 7 | 電源コード |
| 8 | 電源プラグ |
| 9 | アース端子 ※アースを取り付けてください。 |
| 10 | 電源スイッチ ご使用後は「OFF」にしてください。 |

マッサージ位置



| マッサージ位置 | |
|---------|-------------------------------|
| 11 | 背もたれ部 もみ玉で背中全体のマッサージを行います。 |
| 12 | 肩部 肩部のエアーマッサージを行います。 |
| 13 | 腕部 腕部のエアーマッサージを行います。 |
| 14 | 腰部 腰部のエアーマッサージを行います。 |
| 15 | 座部 尻・もも横のエアーマッサージを行います。 |
| 16 | 脚部 脚部のエアーマッサージを行います。 |
| 17 | 足裏指圧球 指圧球で足裏のマッサージを行います。 |



| 名称 | |
|----|---|
| 1 | 入/切ボタン 電源の入/切を行います。 |
| 2 | 急停止ボタン すぐにマッサージを停止したいときに押してください。 |
| 3 | 残り時間表示ランプ |
| 4 | 自動コース選択ボタン 5種類の基本コースから選択できます。 |
| 5 | 極モードボタン 選択した自動コースを極メカコースにできます。 |
| 6 | スキップボタン 自動コース中、現在行っているもみ技を中止し、次のマッサージ動作に移ります。 |
| 7 | リピートボタン 自動コース中、現在行っているもみ技を再度行います。 |
| 8 | 体型センサーランプ |
| 9 | もみ玉位置ランプ |
| 10 | もみ玉位置調節ボタン |
| 11 | もみ玉強さ調節ボタン もみ玉強さを5段階で調節できます。 |
| 12 | エア強さ調節ボタン 「上半身・座」「脚部」のエア強さをそれぞれ3段階で調節できます。 |
| 13 | ヒーター「ON/OFF」ボタン |
| 14 | 収納ボタン 背もたれ部と脚部を収納します。 |
| 15 | 脚部角度調節ボタン |
| 16 | リクライニング角度調節ボタン |
| 17 | もみ技選択ボタン 計29タイプのもみ技から選択できます。 |
| 18 | マッサージ動作範囲調節ボタン マッサージの動作範囲を「全体」「部分」「ポイント」から選択できます。 |
| 19 | もみ速さ調節ボタン もみ速さを「遅」「中」「速」から選択できます。 |
| 20 | たたき幅調節ボタン たたき幅を「狭」「中」「広」から選択できます。 |
| 21 | エア動作部位選択ボタン 「肩」「腰・座」「腕」「脚」の「ON/OFF」を選択できます。 |
| 22 | エアオプション「ON/OFF」ボタン 「骨盤集中ケア」「フットストレッチ」「パルス」の「ON/OFF」を選択できます。 |

ふたを開けた状態

設置と組み立て

本体と付属品を確認する

ご使用前に

⚠ 注意

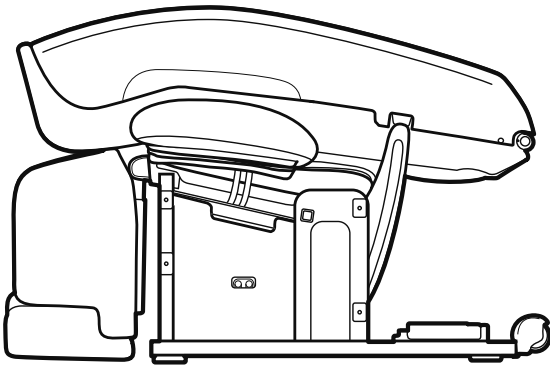
付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

取扱説明書などの書類

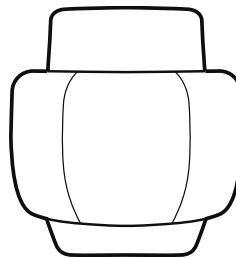
● 取扱説明書

● 組立てチラシ

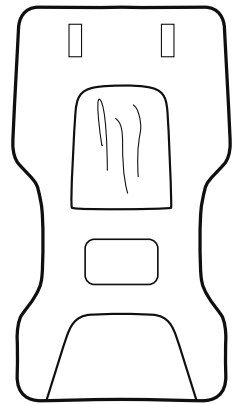
● 本体



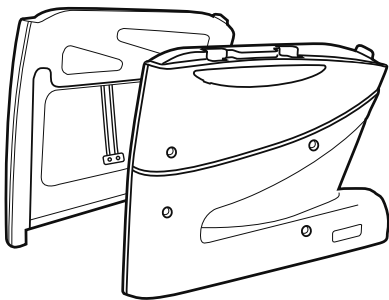
● 枕



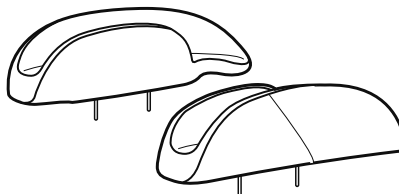
● 背パッド



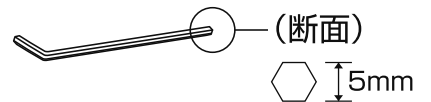
● アームレスト (R)(L)



● 腕ユニット (R)(L)



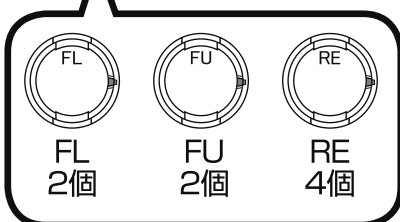
● 六角レンチ



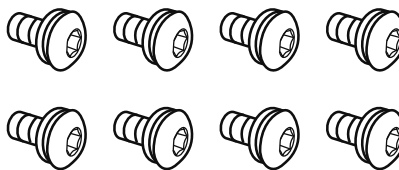
● キャップ 8 個



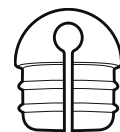
※それぞれ裏面に
表記があります。
ご確認ください。



● 取付ネジ: 8 本



● リモコンコード
クリップ: 1 個



本体の設置場所を決める

⚠ 警告

浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

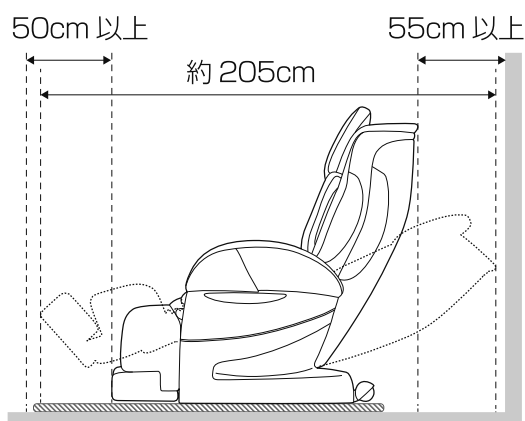
⚠ 注意

水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

周囲にスペースをあけて、水平なところに設置する。

- リクライニングしたときに脚部も上がります。周囲にあたらぬようあらかじめ、前方向に50cm以上、後方向に55cm以上のスペースをあけてください。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



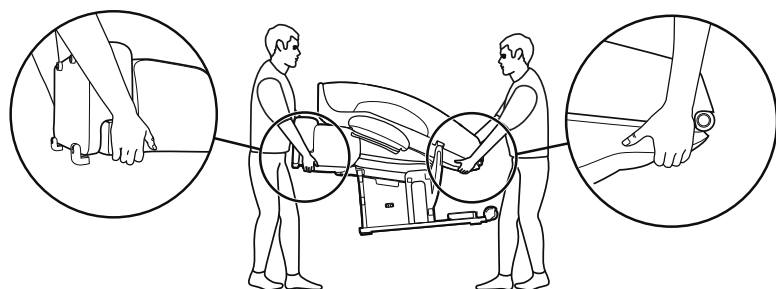
本体を設置する

⚠ 注意

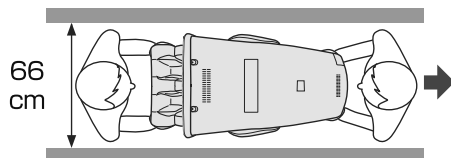
人や物を乗せて移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
けがのおそれがあります。

本体の前面下部と背もたれ部下部に手をかけ（下図参照）、持ち上げて移動する。

- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



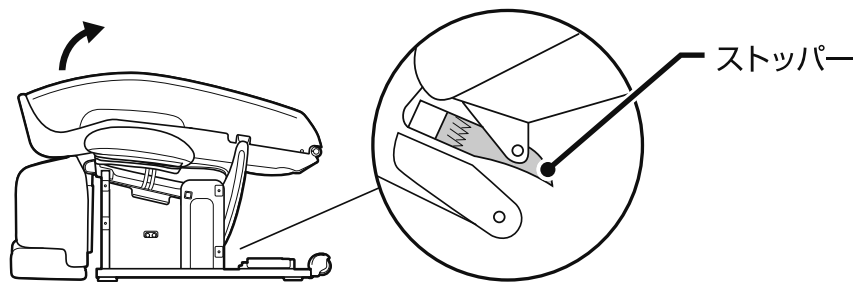
間口 66cm 以上必要
(本体搬入幅 64cm+ 養生幅 2cm)



背もたれ部を起こす

背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー（○部分）が固定されることを確認する。（カチッと音がします。）

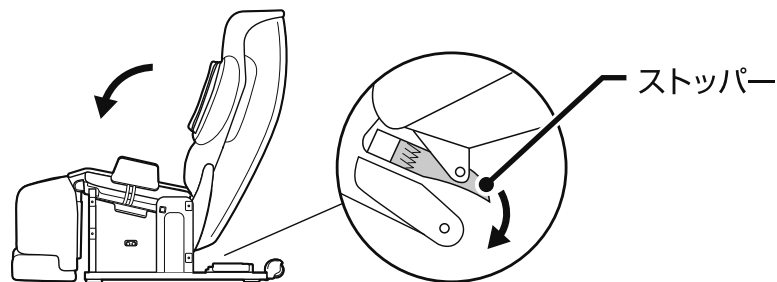
- 背もたれ部を動かすときに、座部と背もたれ部の間に手や指を入れないでください。
- また、リモコンコードや電源コードを挟まないように注意してください。



背もたれ部を倒す場合

背もたれ部の中央にあるストッパー（○部分）を矢印のように押し下げてストッパーを解除してから、背もたれ部に手を添えて、前にゆっくり倒す。

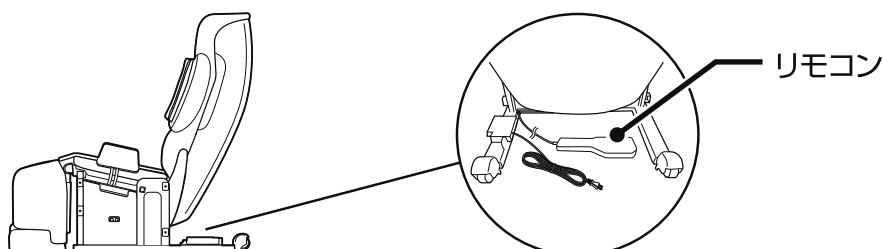
- 急に倒れないように注意してください。
- 背もたれ部は、アームレスト・腕ユニットが取り付けられている状態で倒せません。
- もも横のエアーバッグを座面の上に折りたたんでから倒してください。
- ストッパーの操作時にはストッパーのレバー以外にはふれないでください。



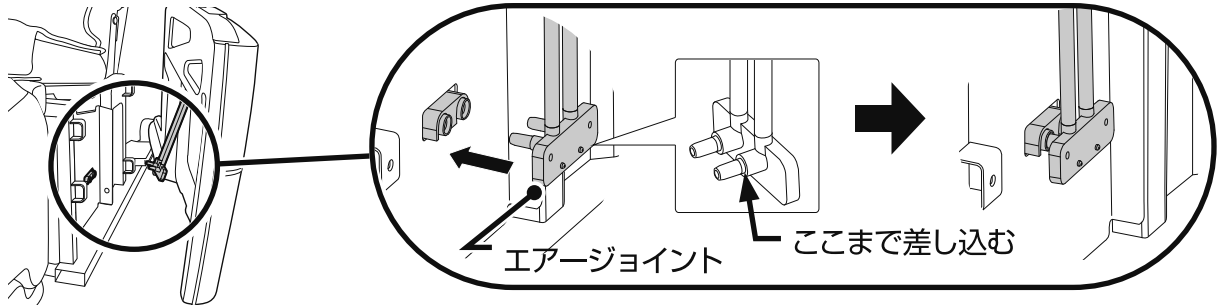
アームレストを取り付ける（左右両方）

1. アームレストは、背もたれ部を起こした状態で取り付ける。

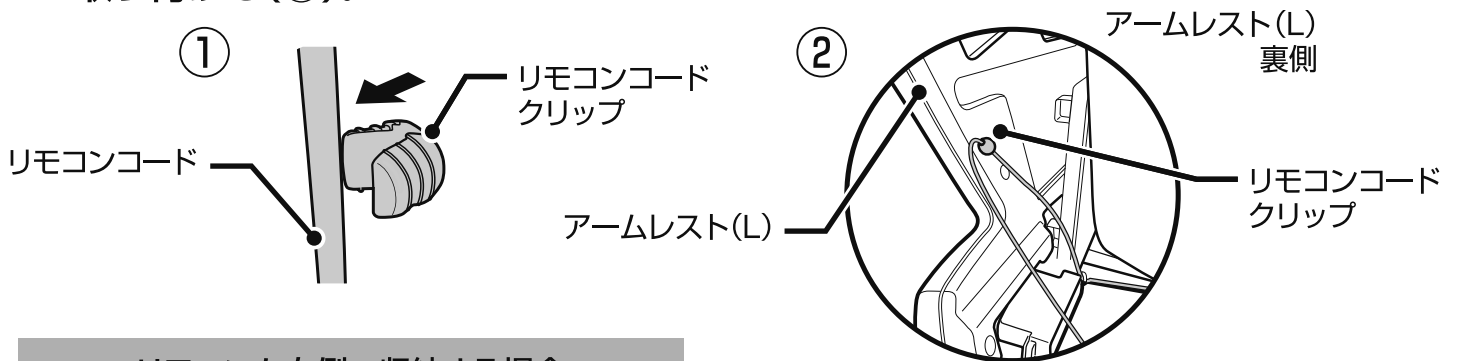
- リモコンと電源コードは、本体後ろのキャスターの間へ置いてください。



2. エアジョイントを取り付ける。
本体の差し込み口へエアジョイントをしっかりと差し込む。

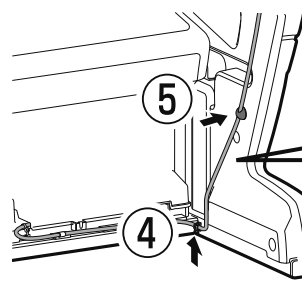
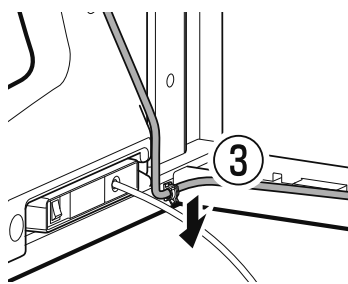


3. リモコンコードクリップをリモコンコードに取りつける(①)。
コードがたるまないようにリモコンコードクリップをアームレスト裏側に
取り付ける(②)。



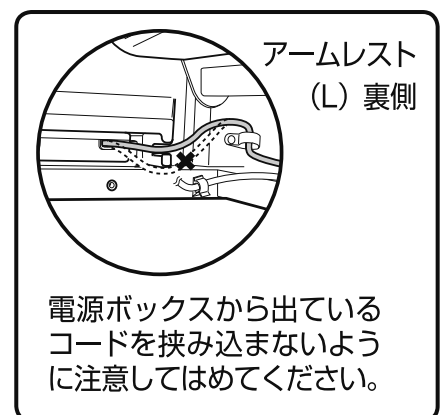
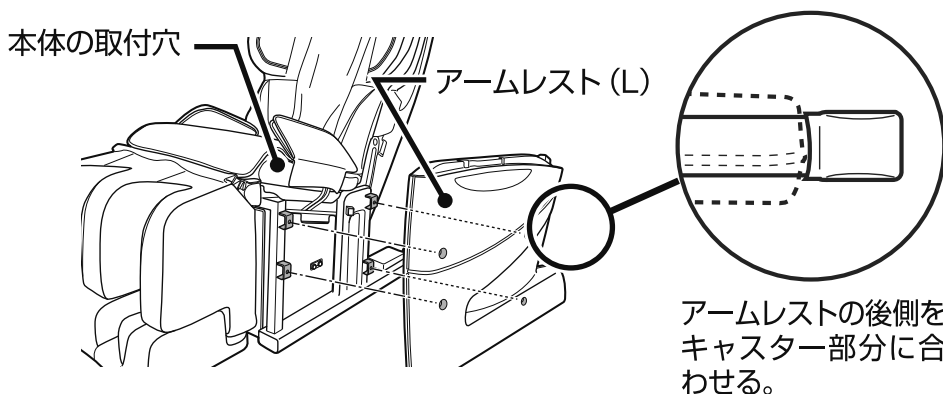
リモコンを右側へ収納する場合

本体後側の下部にあるクリップからリモコンコードをはずし(③)、右側のクリップに
コードをつけてから(④)、リモコンコードクリップをアームレストにつける(⑤)。



リモコンコードがたるまないようにしっかり取り付けてください。
リモコンコードが断線するおそれがあります。

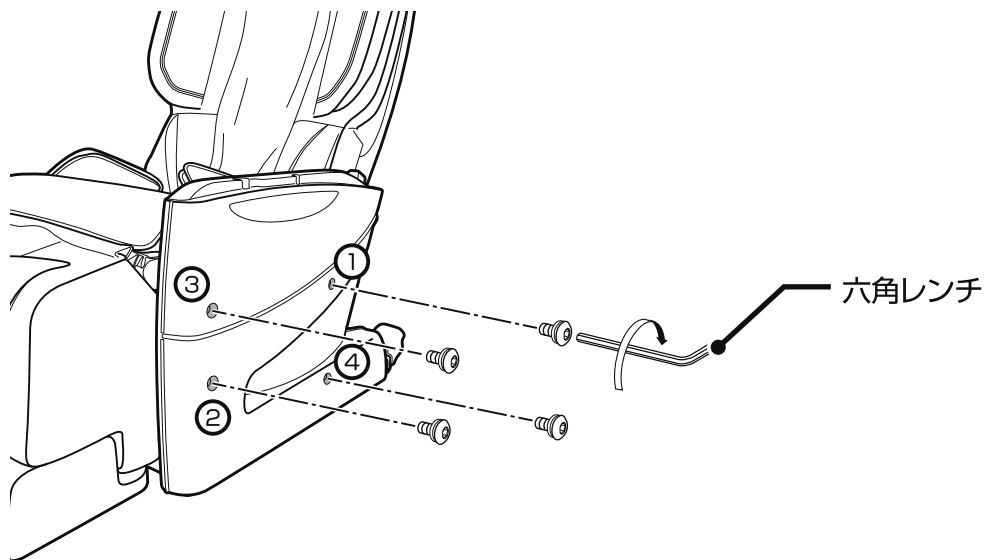
4. 本体へアームレストを取り付ける。
アームレストの穴が本体の取付穴に合うよう、本体の側面からはめる。



アームレストを取り付ける (つづき)

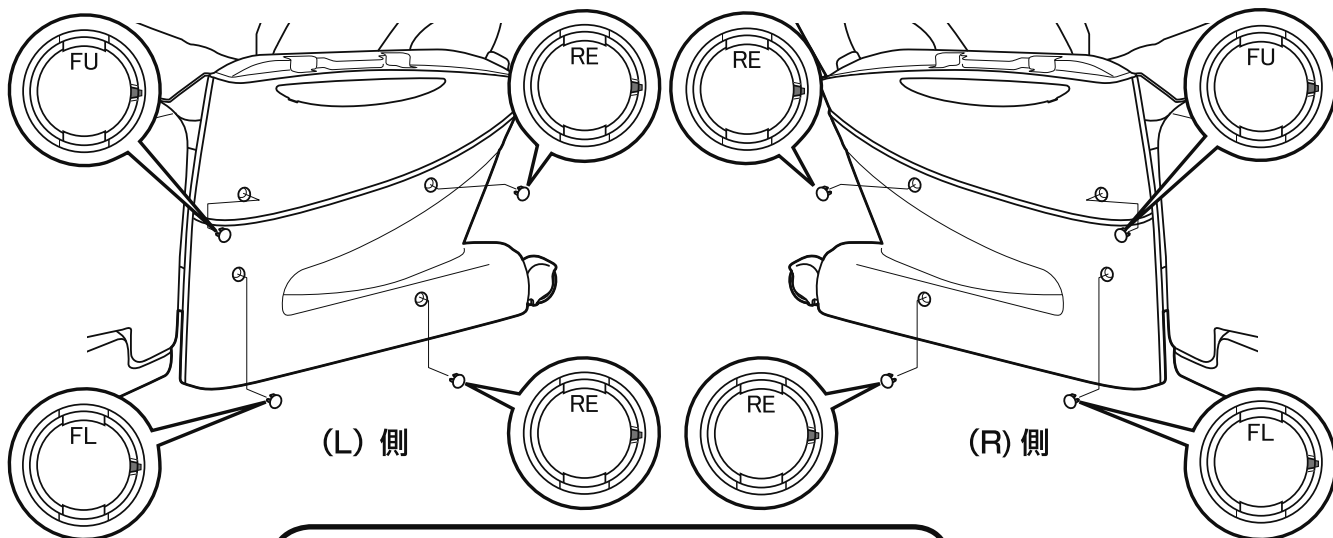
5. 取付ネジで 4 箇所をしっかりと留める。

- 取付ネジは、六角レンチで①～④の順で軽く留めた後、①→②→③→④の順でしっかりと留めてください。
- しっかりと取り付けしていないと、アームレストが外れ、故障やけがのおそれがあります。



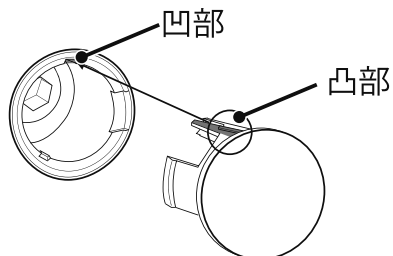
6. キャップを取り付ける。

- キャップは、穴ごとに取り付けられるキャップが決まっています。
- キャップの裏面の表記を確認して、取り付けてください。
- キャップが浮いている場合は、差し間違いの可能性があるので、確認してください。



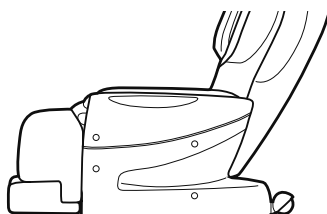
※マーキング部分を合わせて取り付けてください。

[例] 左側 FL



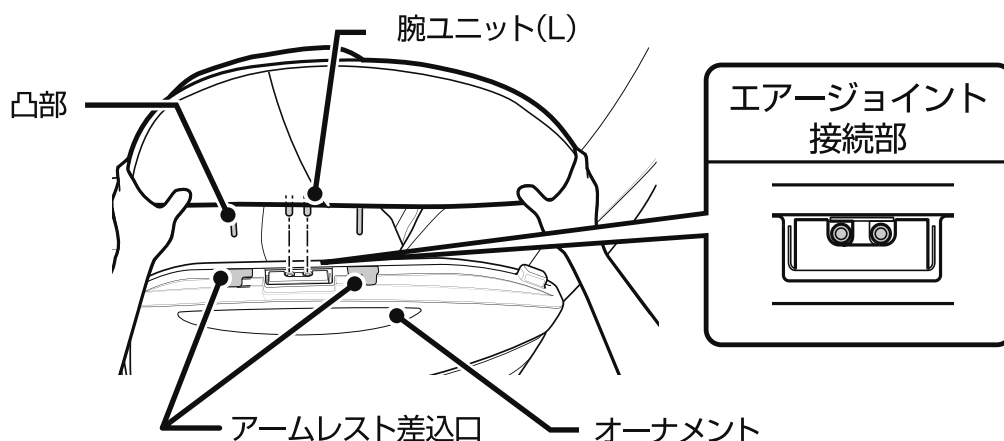
腕ユニットを取り付ける（左右両方）

1. 腕ユニットはアームレストを取り付けた状態で取り付ける。



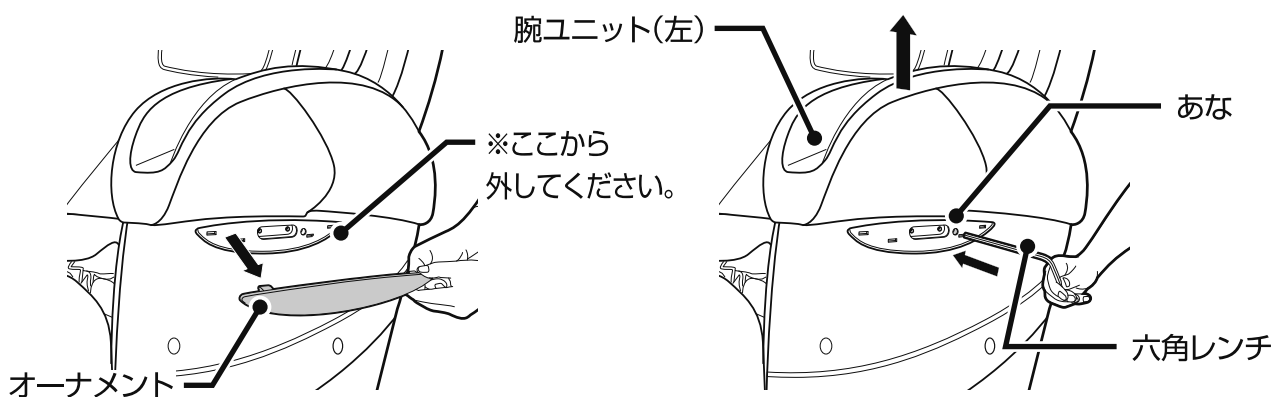
2. アームレストの差込口に腕ユニットの凸部を差し込む。
エアジョイント接続部をつぶさないようカチッと音がするまでしっかりと差し込む。

- 腕部エアジョイントをアームレストのエアジョイント接続部にしっかりと差し込んでください。
- しっかりと取り付けしていないと、エアが漏れたり、腕ユニットが落下し、故障やけがのおそれがあります。



腕ユニットをはずす場合

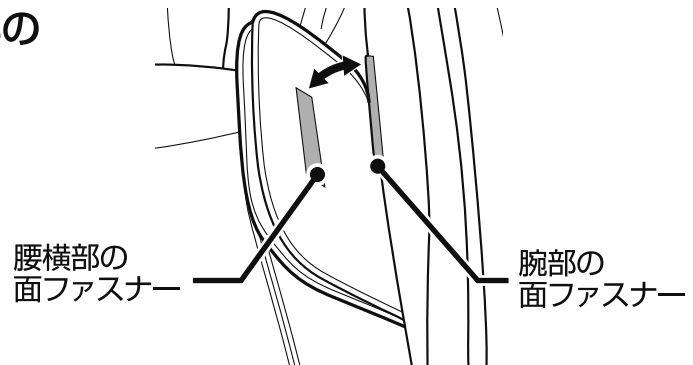
オーナメントをはずし、あなに六角レンチを差し込みながら腕ユニットを上を持ち上げてください。



腰部を貼り付ける

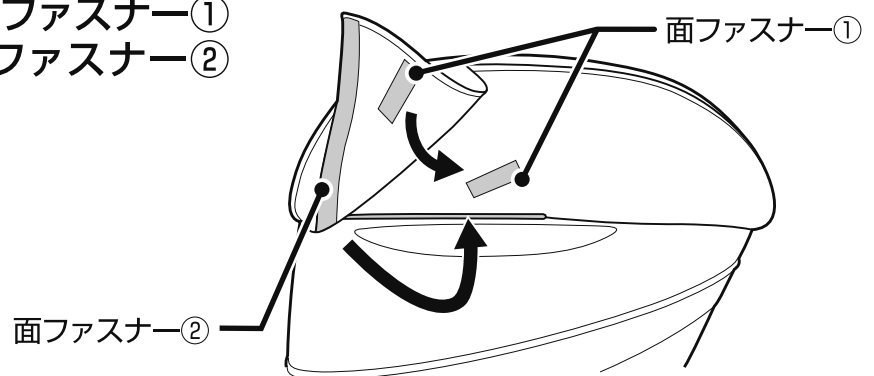
1. 腰横部の面ファスナーと腕部の面ファスナーを貼り付ける。

- 面ファスナーの形状同士をきっちりと合うように貼り付けてください。



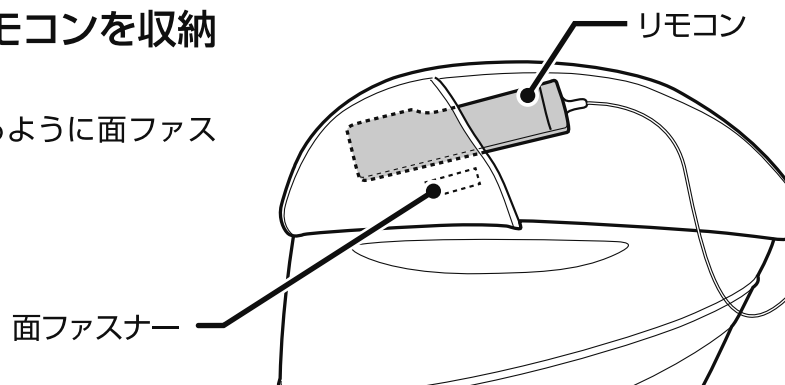
リモコンを収納する

1. リモコンポケットの面ファスナー①を貼り付けた後、面ファスナー②を貼り付ける。

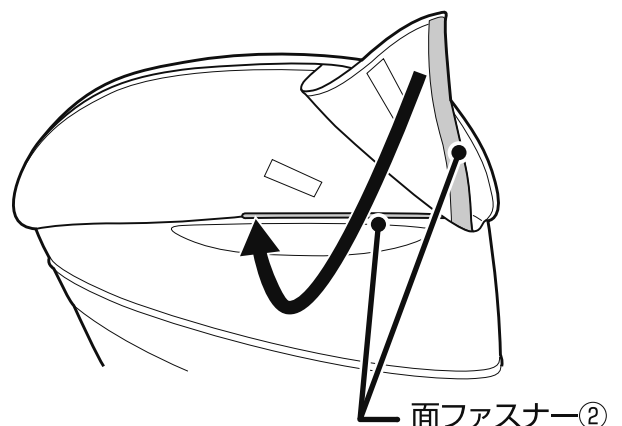


2. リモコンポケットにリモコンを収納する。

- リモコンのボタンが外側になるように面ファスナーの上側に収納してください。

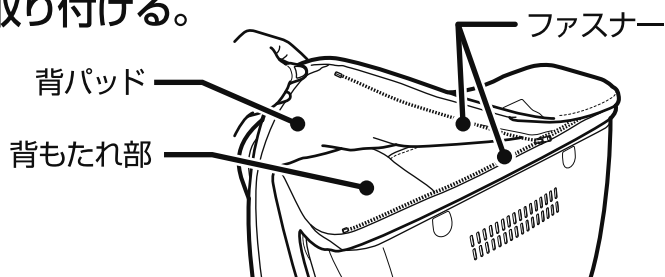


3. リモコンを収納しない側は面ファスナー②を引っ張りながら貼り付けてください。

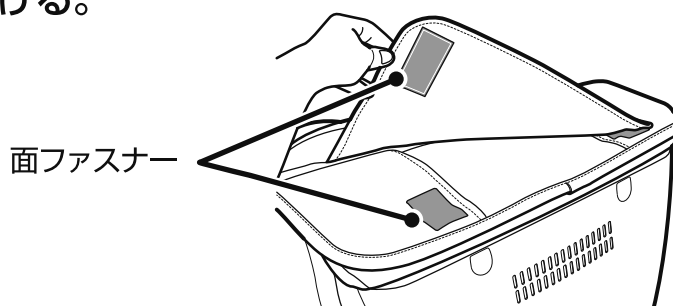


背パッド・枕を取り付ける

1. 背パッドを背もたれ部に取り付ける。



2. 枕を背パッドに取り付ける。



- マッサージを行うときは、背パッドを付け、枕を後ろに回してください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パッド・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いいただけます。

アースを取り付ける

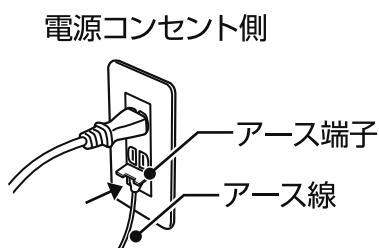
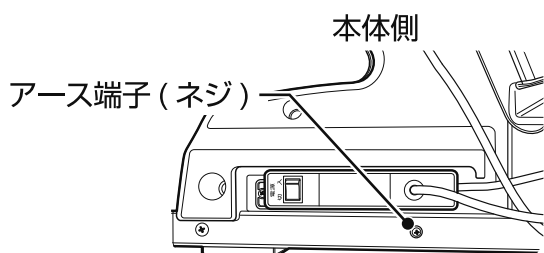
⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 接続してはいけないところ
ガス管……………爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

アース線を本体後側下部のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付ける。(アース線は付属していません。ご購入ください。)



電源コンセントにアース端子がない場合

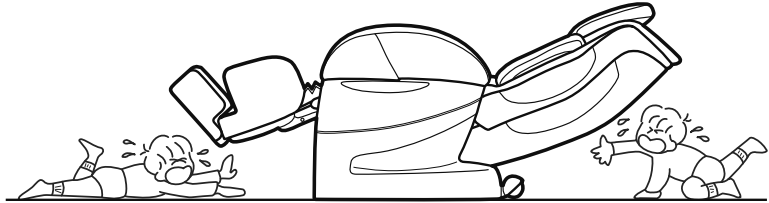
ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事 (D種<第3種>設置工事・有料) をしてください。

毎回マッサージをはじめる前に

周囲の確認をする

周囲を必ず確認する。

- 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物がないことを確認する。



電源を入れる

警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。

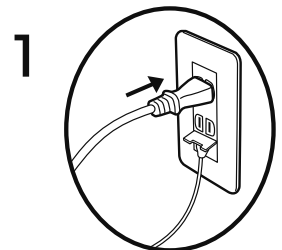
電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。

感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

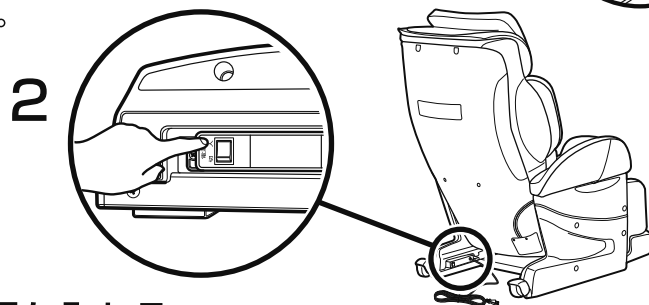
1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミが付いていないか確認する。





2. 本体の電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。

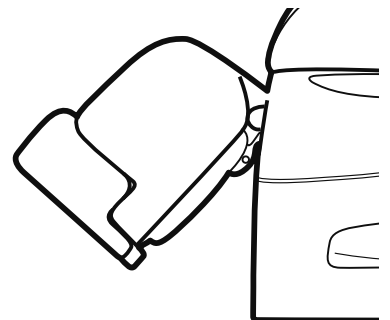


3. リモコンの を押して、電源を入れる。

-  ボタンが点滅し、脚部が自動的にスタンバイ位置まで上がります。


急停止
( または  を押すと、脚部の上昇が止まります。)

- 約 3 分以上操作しないと電源が切れ、  が消灯します。



スタンバイ位置

注意

-  を押して電源を入れないと、リクライニング・収納・ヒーター以外は操作できません。

本体を確認する

1. 生地に破れがないか確認する。



警告

使用前には、必ず背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。また他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)

カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

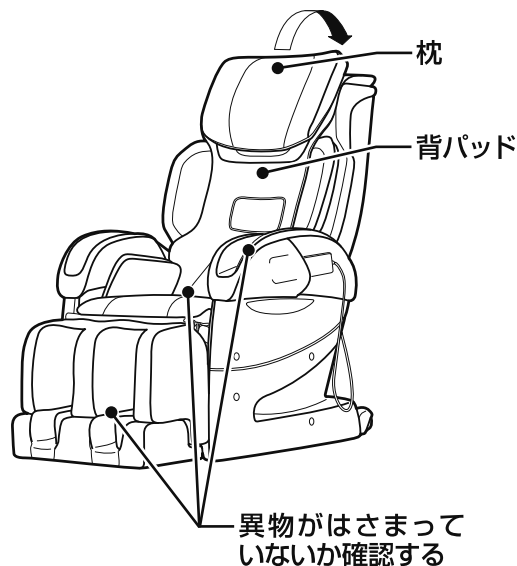
2. 本体に異物が挟まっていないか確認する。




注意

使用前に、本体(背もたれ部、脚部、腕部)に異物がはさまっていないか確認する。

事故やけがのおそれがあります。



3. もみ玉が収納位置(背もたれ下部)にあるか確認する。

- もみ玉が収納位置にない場合、 を押しと収納位置に戻ります。



注意

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。



4. 脚部が完全に下がった状態か確認する。

- 脚部が上がっている場合、 を押して脚部を下げてください。



注意

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニング、脚部の角度を調節する

警告

リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。

- 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、アームレストの隙間 ● 脚部と座部、アームレスト部の隙間
 - 脚部の下側、脚部の裏側
- 故障やけがのおそれがあります。

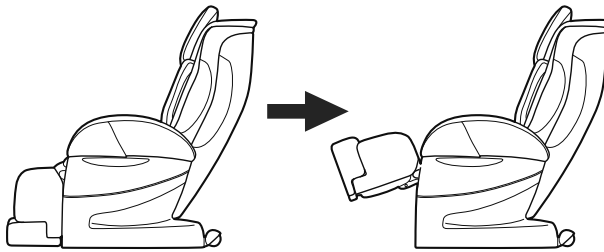
脚部角度、長さを調節する

1



を押して脚部の角度を調整する。

脚部角度



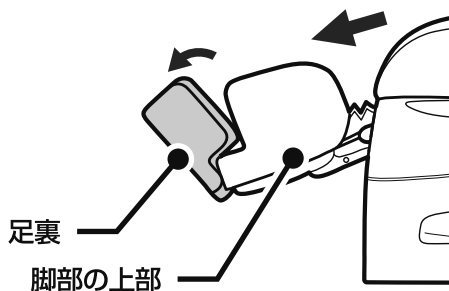
下げた状態
(収納位置)

上げた状態

- ストレッチ「ON」のとき、脚部の上昇角度が少ないと、ストレッチが可能な角度まで上がって動作を開始します。
- 脚部を収納位置まで下げたいときは、ストレッチを「OFF」にしてから下げてください。(P33)

2

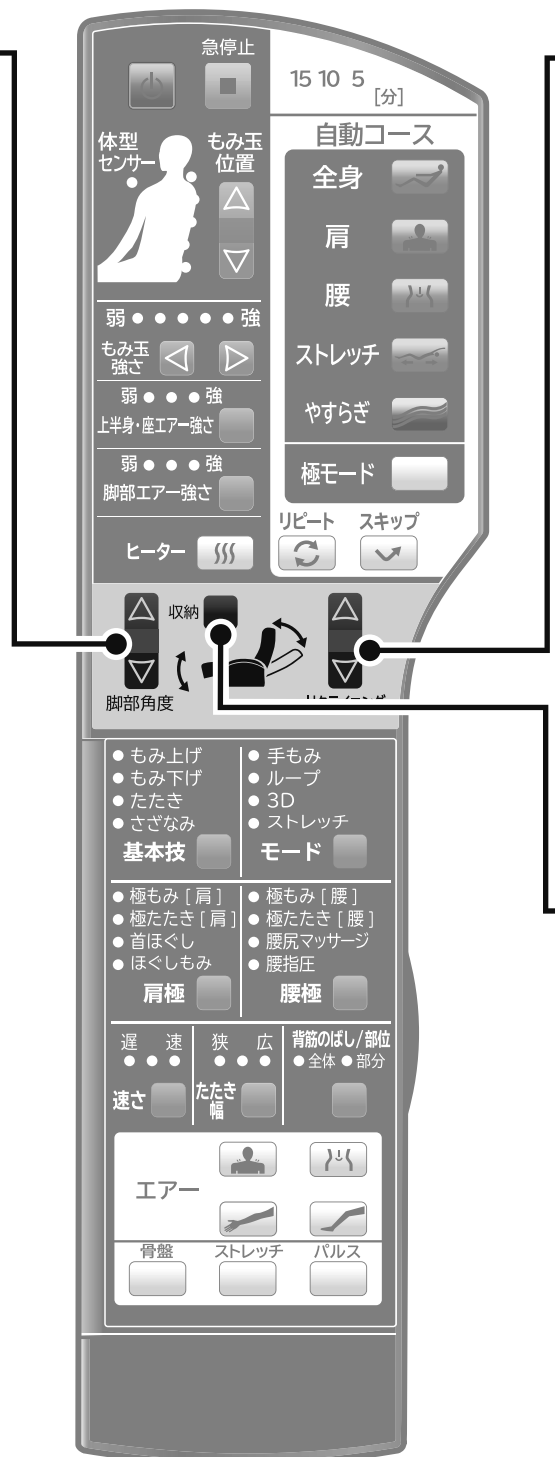
脚部の上部と足裏を伸ばして、脚部の長さを調節する。



足裏

脚部の上部

- スプリングにより、伸縮します。足裏で押してください。



! 注意

脚部を伸縮させるとき、伸縮部に手や脚を置かない。
事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときは、脚部や座部の前の方に乗らない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニング角度を調節する

3



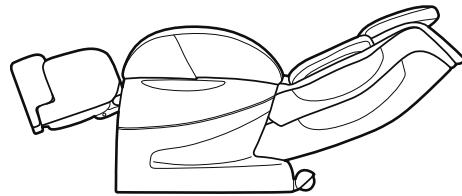
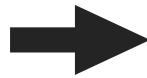
を押してリクライニングの角度を調節する。

リクライニング

- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- リクライニングに連動して、脚部が上がります。



起きた状態

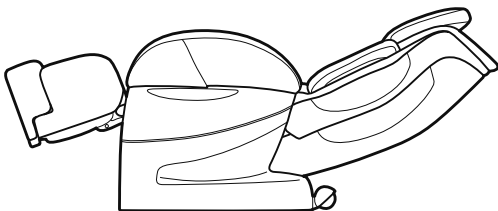


倒れた状態

リクライニングと脚部を元の位置に戻す

4 収納  を押す。

- リクライニングが起き上がり、脚部が収納位置まで下がります。
- 入 / 切ボタンが消灯している場合のみ、動作します。



自動コースでマッサージする

自動コースをはじめめる



1 入/切 を押して、電源を入れる。

- 入/切 ボタンが点滅し、脚部が自動的にスタンバイ位置まで上がります。
(または を押すと、脚部の上昇が止まります。)
- 約3分以上操作しないと電源が切れ、 が消灯します。

2 お好みの自動コースを選択して押す。

- 全身
- 肩
- 腰
- ストレッチ
- やすらぎ

- 選んだボタンが点灯します。

自動コースの特徴

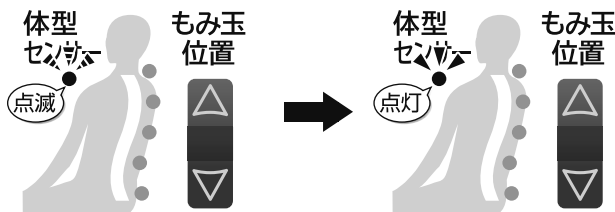
- 全身**
全身のコリや疲れをしっかりとほぐすもみ・たたきを中心としたコースです。
- 肩**
肩のコリや疲れを重点的にもみほぐす、もみ・たたきを中心としたコースです。
- 腰**
腰のコリや疲れを重点的にもみほぐす、もみ・たたきを中心としたコースです。
- ストレッチ**
全身をストレッチ動作やひねり動作でマッサージするコースです。
- やすらぎ**
低速のもみ中心の動作で全身をほぐすコースです。

3

3D ポイントナビシステム^{プラス} (体型検出) とは (以下、ポイントナビ)

自動コースのマッサージを行う前に、体型や姿勢を測定する機能です。
体型に合わせたマッサージラインを検出することで、効果的なマッサージが行われます。

ポイントナビが始まる。



ポイントナビ中は体型センサーのランプが点滅し、ポイントナビが完了するとランプが点灯します。

- 深く腰掛けて頭を背もたれにつけるようにゆっくりともたれてください。
- ポイントナビ中は、頭を背もたれから離さないでください。

ポイントナビができない場合

- 「ピーッ」音が鳴り、体型センサーのランプが高速点滅します。(約5秒間)
- ポイントナビができないときは、もう一度自動コースを選択し、ポイントナビを行ってください。
- 深く腰掛けて頭を背もたれにつけるようにゆっくりともたれてください。

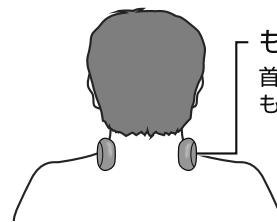
4

ポイントナビ完了後、肩位置の調節をする。


もみ玉位置



で調節する。



もみ玉の位置
首肩の付け根あたりに
もみ玉を合わせてください。

- 7秒間肩位置の変更がなければ、その位置を肩位置とします。
- すぐに決定したい場合は、^{スキップ}  を押してください。
- 18段階の調節ができます

5

マッサージが開始する。

- マッサージは1回15分で、残り時間のランプが点灯します。



- もみ玉位置、もみ玉強さ、エア強さのランプが点灯します。
- 自動コース中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)

6 マッサージの強さを調節する。

もみ技マッサージ

(中)

弱 ● ● ● ● ● 強

もみ玉
強さ ◀ ▶ を押す。

- 強さを 5 段階から選択できます。
- 初期設定は「中」で設定されています。
- 選択した強さのランプが点灯します。
- 強さが最大、最小になるとボタンを押し続けても強さは変わりません。

エアーマッサージ

弱 ● ● ● 強

上半身・座エア強さ


弱 ● ● ● 強

脚部エア強さ

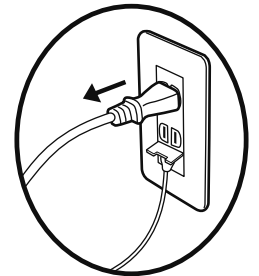
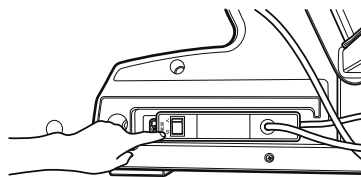
を押す。

- 強さを 3 段階から選択できます。
- 初期設定は「中」で設定されています。
- 選択した強さのランプが点灯します。

7 マッサージが終了する。

- もみ玉が収納位置まで移動します。
 - リクライニングと脚部の角度を元に戻してください。
- 収納  : リクライニングと脚部の角度が元の収納位置に戻ります。

8 本体の電源スイッチを「OFF」にする。 電源プラグをコンセントから抜く。



マッサージをただちに停止する場合

急停止

 を押す。

- すべての動作がそのままの位置で停止します。

マッサージを途中で終了する場合

入/切

 を押す。

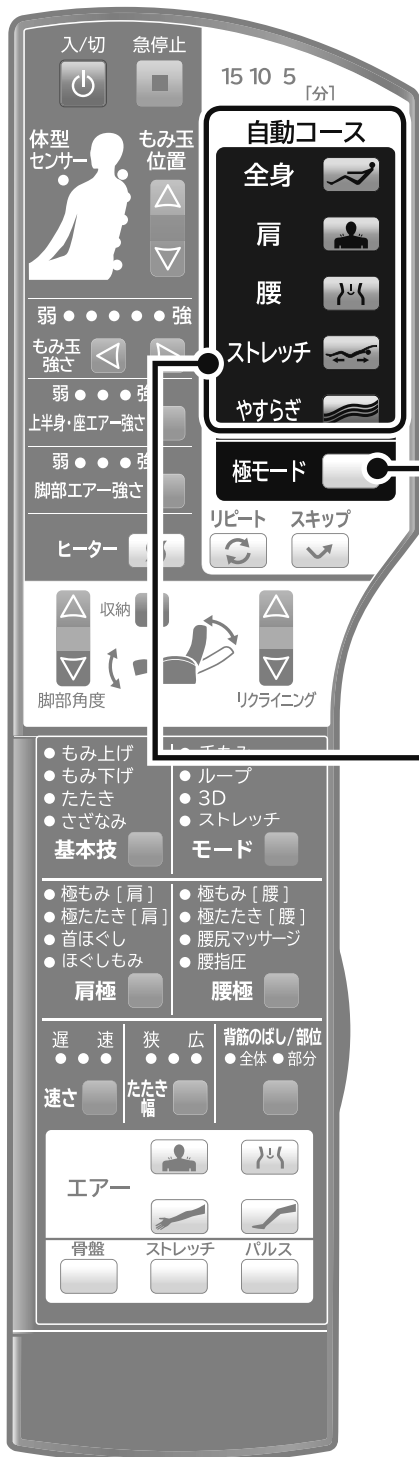
- もみ玉が収納位置まで移動します。

自動コースを極メカコースに変更する

極メカコースとは

通常のコースより、ハードなマッサージコースになります。
 極モードボタンを選択すると、各自動コースが極メカコースに変化します。

例) 全身+極モード ➡ 極メカ全身コース



基本のコースを極メカコースにする場合

1 自動コースを選択中に、極モード **を押す。**

- ポイントナビ中は、極モードの設定はできません。ポイントナビ完了後、極モードを選択してください。

極メカコースを始める場合

2 極モード **を押す。**

- 極モード と 全身 が点灯します。

3 お好みの自動コースを選択して押す。

- 全身
- 肩
- 腰
- ストレッチ
- やすらぎ

- 選んだボタンが点灯します。
- ポイントナビ動作中は自動コースの変更はできません。ポイントナビ完了後、コースを選択してください。
- 自動コースのボタンが押されない場合、自動的に極メカ全身コースが始まります。

4 ポイントナビを行い、マッサージが開始する。

もみ技マッサージをする

もみ技マッサージの「基本技」をはじめ



1 入/切 を押して、電源を入れる。

- 入/切 ボタンが点滅し、脚部が自動的にスタンバイ位置まで上がります。
(または を押すと、脚部の上昇が止まります。)
- 約3分以上操作しないと電源が切れ、 が消灯します。

2 基本技 を押し、お好みのマッサージを選択する。

● もみ上げ ● もみ下げ ● たたき ● さざなみ → ● もみ上げ ● もみ下げ ● たたき ● さざなみ → ● もみ上げ ● もみ下げ ● たたき ● さざなみ → ● もみ上げ ● もみ下げ ● たたき ● さざなみ

- 選んだもみ技のランプが点灯します。
- ボタンを押すごとにもみ技が切り替わります。



3 マッサージが開始する。

● マッサージ中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)


もみ技マッサージ「基本技」をお好みのマッサージにする

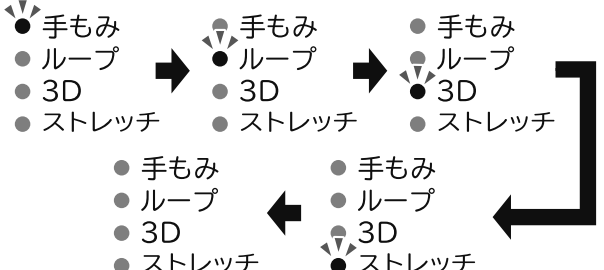


マッサージ中にお好みのモードに変更する場合


1 基本技  のマッサージを選択中にモード  を押してお好みのマッサージにする。

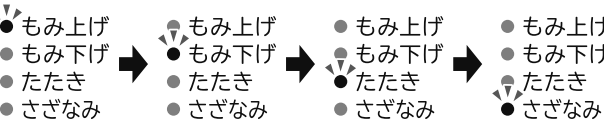
お好みのモードでマッサージを始める場合

2 モード  を押し、お好みのモードを選択する。



- 選んだモードのランプが点灯します。
- モード動作については、「マッサージの基本動作について」をご参照ください。(P36)

3 基本技  を押し、お好みのマッサージを選択する。



- 最初は、「もみ上げ」のランプが点灯しています。
- 選んだもみ技のランプが点灯します。

4 マッサージが開始する。

もみ技マッサージ「肩極」「腰極」をはじめる



1 入/切 を押して、電源を入れる。

- 入/切 ボタンが点滅し、脚部が自動的にスタンバイ位置まで上がります。
(または を押すと、脚部の上昇が止まります。)
- 約3分以上操作しないと電源が切れ、 が消灯します。

2 肩極 または 腰極 を押し、好みのマッサージを選択する。

肩極

- 極もみ [肩]
- 極たたき [肩]
- 首ほぐし
- ほぐしもみ

→

- 極もみ [肩]
- 極たたき [肩]
- 首ほぐし
- ほぐしもみ

→

- 極もみ [肩]
- 極たたき [肩]
- 首ほぐし
- ほぐしもみ

→

- 極もみ [肩]
- 極たたき [肩]
- 首ほぐし
- ほぐしもみ

腰極

- 極もみ [腰]
- 極たたき [腰]
- 腰尻マッサージ
- 腰指圧

→

- 極もみ [腰]
- 極たたき [腰]
- 腰尻マッサージ
- 腰指圧

→

- 極もみ [腰]
- 極たたき [腰]
- 腰尻マッサージ
- 腰指圧

→

- 極もみ [腰]
- 極たたき [腰]
- 腰尻マッサージ
- 腰指圧

- 選んだもみ技のランプが点灯します。
- ボタンを押すごとにもみ技が切り替わります。

3 もみ玉の位置 (肩位置または腰位置) の調節をする。

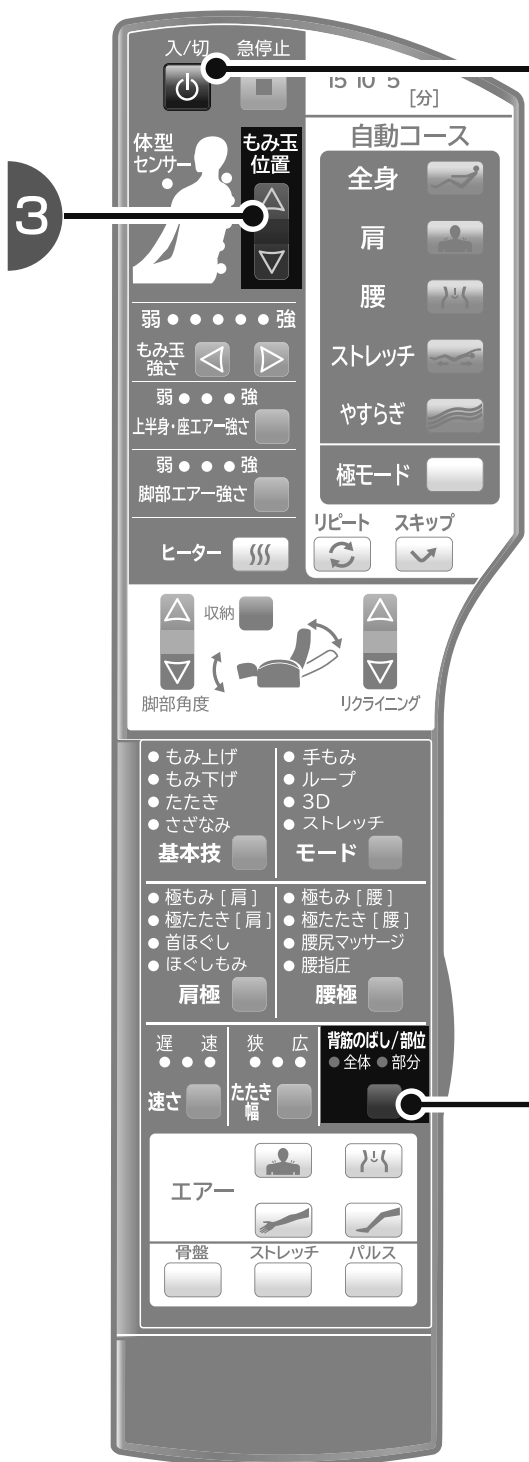
もみ玉位置 で調節する。

- 7秒間位置の変更がなければ、その位置を肩位置または、腰位置とします。
- すぐに決定したい場合は、 を押してください。
- 肩位置は18段階、腰位置は11段階の調節ができます。

4 マッサージが開始する。

- マッサージ中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)

もみ技マッサージ「背筋伸ばし」をはじめ



1 入/切 を押して、電源を入れる。

- 入/切 ボタンが点滅し、脚部が自動的にスタンバイ位置まで上がります。
(急停止 または を押すと、脚部の上昇が止まります。)
- 約3分以上操作しないと電源が切れ、入/切 が消灯します。

2 背筋のばし/部位 を押し、「全体/部分/ポイント」を選択する。

● 全体 ● 部分 ➡ ● 全体 ● 部分 ➡ ● 全体 ● 部分 (ポイント)

- 選んだもみ技のランプが点灯します。
- ボタンを押すごとに全体/部分が切り替わります。

3 もみ玉の位置 (肩位置) の調節をする。

もみ玉位置 で調節する。

- 7秒間肩位置の変更がなければ、その位置を肩位置とします。
- すぐに決定したい場合は、 を押してください。
- 肩位置は18段階、腰位置は11段階の調節ができます。

4 マッサージが開始する。

● マッサージ中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)

エアーマッサージをする

お好みの部位のエアーマッサージをはじめる



1 入/切 を押して、電源を入れる。

- 入/切 ボタンが点滅し、脚部が自動的にスタンバイ位置まで上がります。
(急停止 または を押すと、脚部の上昇が止まります。)
- 約3分以上操作しないと電源が切れ、入/切 が消灯します。

2 お好みのエアーマッサージを選択する。

エア- : 肩部 : 腰部・座部
 : 腕部 : 脚部

- 選んだ部位のボタンが点灯します。
- 全て選択すると全身のエアーマッサージができます。

3 マッサージが開始する。

- マッサージ中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)

マッサージを自分の好みに調節する

| | もみ玉位置 | もみ玉強さ | 上半身・座エアースタンス 脚部エアースタンス | リピート スキップ | エアースタンス | エアースタンスオプション 骨盤 ストレッチ パルス | 速さ たたき幅 背筋のばし/部位 |
|-------------|---|----------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|--|--|
| 自動コース使用中 | _____ | もみ玉の強さが調節できます。 | エアースタンスの強さが調節できます。 | 今のもみ玉の繰り返しと次のもみ玉に進むことができます。 | エアースタンスの不要な部位を「OFF」にできます。 | 「骨盤集中ケア」「フットストレッチ」「パルス」の「ON/OFF」ができます。 | _____ |
| もみ玉マッサージ使用中 | もみ玉の位置が調節できます。それぞれ調節できるもみ玉については P38 をご参照ください。 | もみ玉の強さが調節できます。 | _____ | _____ | エアースタンスの部位を追加で選択できます。 | _____ | もみ玉の「速さ」「幅」移動範囲が調節できます。それぞれ調節できるもみ玉についてはP38をご参照ください。 |
| エアースタンス使用中 | _____ | _____ | エアースタンスの強さが調節できます。 | _____ | 動作部位の変更ができます。 | 「骨盤集中ケア」「フットストレッチ」「パルス」の「ON/OFF」ができます。 | _____ |



肩位置・腰位置を調節したいとき

もみ玉位置

▲
▼
で調節する。

- 7秒間肩位置の変更がなければ、その位置を肩位置とします。
- すぐに決定したい場合は、**スキップ** を押してください。
- 肩位置は18段階、腰位置は11段階の調節ができます。

もみ玉マッサージの強さを調節したいとき

弱 ● ● ● ● ● 強

もみ玉強さ ▲ ▼ を押す。

- 強さを5段階から選択できます。
- 初期設定は「中」に設定されています。
- 選択した強さのランプが点灯します。
- 強さが最大、最小になるとボタンを押し続けても強さは変わりません。

エアースタンスの強さを調節したいとき

弱 ● ● ● ● 強

上半身・座エアースタンス ● を押す。

弱 ● ● ● ● 強

脚部エアースタンス ●

- 強さを3段階から選択できます。
- 初期設定は「中」に設定されています。
- 選択した強さのランプが点灯します。
- 「中」→「弱」→「中」→「強」→「弱」…の順で切り替わります。

つづき (マッサージを自分の好みに調節する)

もみ玉の幅を調節したいとき

たたき幅 を押し、好みの幅を選択する。



- 幅を3段階から選択できます。
- 初期設定は「中」に設定されています。
- 選択した幅のランプが点灯します。
- はじめは「中」→「狭」→「中」→「広」→「狭」…の順に選択されます。

もみ技の速さを調節したいとき

速さ を押し、好みの速さをを選択する。



- 速さを3段階から選択できます。
- 初期設定は「中」に設定されています。
- 選択した速さのランプが点灯します。
- はじめは「中」→「遅」→「中」→「速」→「遅」…の順に選択されます。

もみ技の移動範囲を調節したいとき

背筋のばし/部位

を押し、もみ技の移動範囲を選択する。



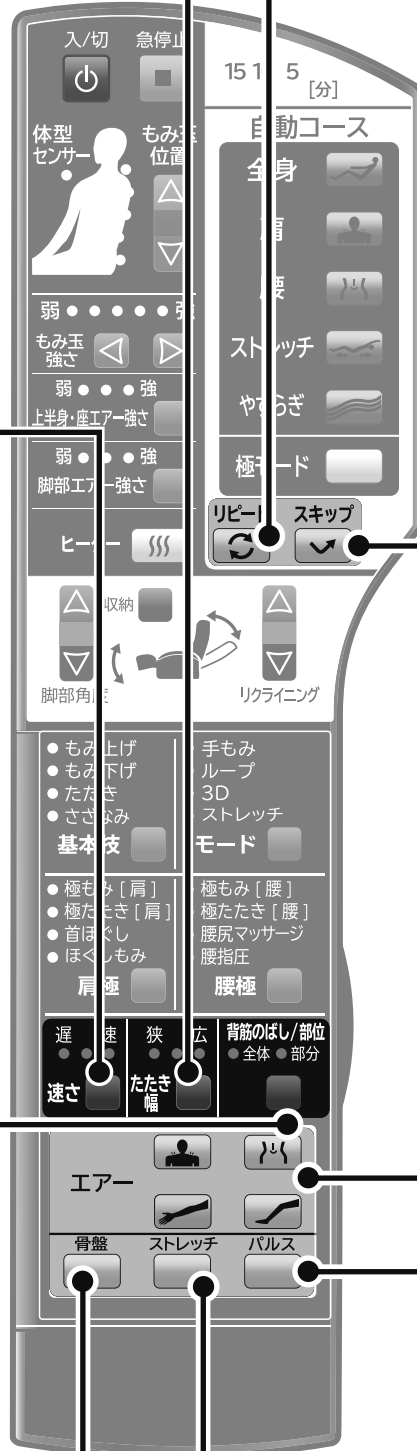
- 選んだ範囲のランプが点灯します。
- ボタンを押すごとに全体/部分が切り替わります。

エアオプション「骨盤集中ケア」を設定したいとき

骨盤

を押し。

- 「ON」にすると、ボタンが点灯します。
- 腰エアーが「OFF」のとき、骨盤集中ケアを「ON」にすると、自動的に腰エアーが「ON」になります。





注意


- マッサージ強さの調節は、必ず1段階ずつ感触を確かめながら調節してください。


今のもみ技を繰り返したいとき

リピート  を押す。

- 今のもみ技をさらに約30秒間続けて行います。
- リピート中、 が点滅します。
- エアーマッサージはリピートできません。
- リピート中に  を押すとリピートは解除されます。

今のもみ技から次にすすみたいとき

スキップ  を押す。

- エアーマッサージはスキップできません。
- スキップ中、 が点滅します。

エアーマッサージを入 / 切したいとき

エア-  を押す。

- 「肩」「腰・座」「腕」「脚」4箇所のエアーマッサージを「ON/OFF」できます。
- 「ON」にすると、ボタンが点灯します。

エアオプション「パルス」を設定したいとき

パルス  を押す。

- 腕エア-は、パルスを「ON」にできません。

エアオプション「フットストレッチ」を設定したいとき

ストレッチ  を押す。

- 脚エア-が「OFF」のとき、ストレッチを「ON」にすると、自動的に脚エア-が「ON」になります。

もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする

もみ技マッサージ動作中にエアーマッサージを複合する



1 もみ技マッサージ中にお好みのエアーマッサージを選択する。



● 選んだ部位のボタンが点灯します。

2 マッサージが開始する。

● マッサージ中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)

エアーマッサージ動作中にもみ技マッサージを複合する



1 エアーマッサージ中にお好みのもみ技マッサージを選択する。

- 基本技 モード
- 肩極 腰極
- 背筋のばし/部位

- 選んだもみ技のランプが点灯します。

2 マッサージが開始する。

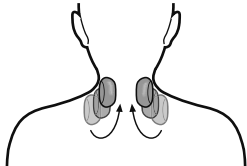
- マッサージ中の設定の変更は、「マッサージを自分の好みに調節する」をご参照ください。(P31)

マッサージの基本動作

マッサージの基本動作について

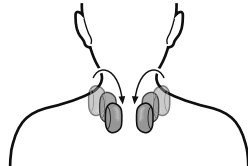
基本技

もみ上げ



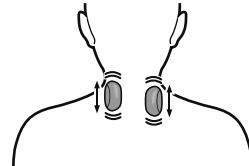
下から上へ筋肉をもみほぐします。

もみ下げ



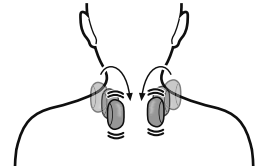
上から下へ筋肉をもみほぐします。

たたき



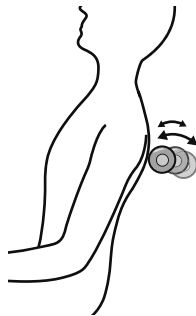
リズムカルな動きで筋肉の疲れをとります。

さざなみ



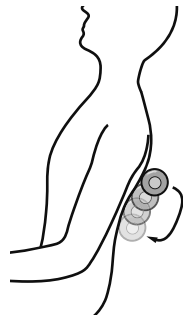
もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。

手もみ



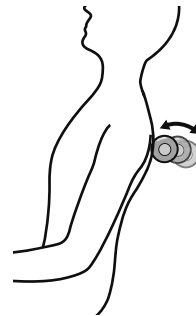
各もみ技に速度変化をつけてマッサージします。

ループ



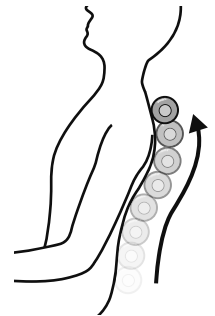
各もみ技に上下動作を組み合わせて広範囲にマッサージします。

3D



各もみ技が突出しながらマッサージします。

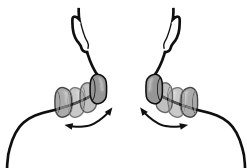
ストレッチ



各もみ技と上下動作の組み合わせで伸ばすようにマッサージします。

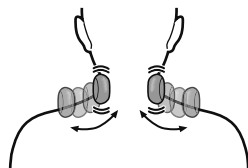
肩極

極もみ[肩]



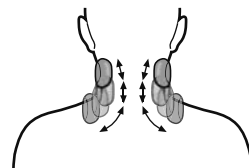
肩周りをハードにもみほぐします。

極たたき[肩]



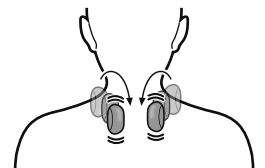
肩周りをハードにじっくりたたきます。

首ほぐし



首をなぞるようにほぐします。

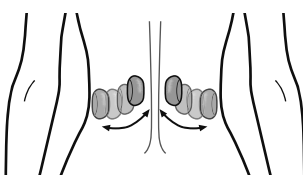
ほぐしもみ



肩から首にかけてもみほぐします。

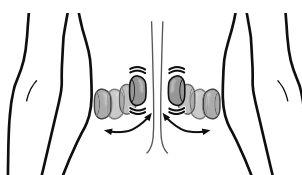
腰極

極もみ[腰]



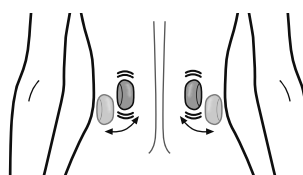
腰周りをハードにもみほぐします。

極たたき[腰]



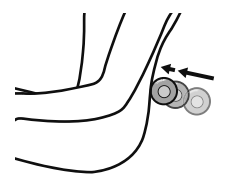
腰周りをハードにじっくりたたきます。

腰尻マッサージ



座面のエアバッグとの組み合わせで、臀部のハードマッサージを行います。

腰指圧

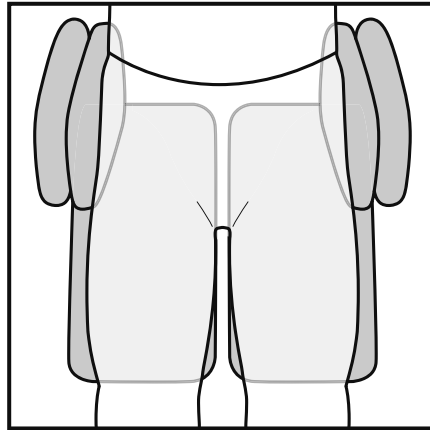


腰部を押し上げるように刺激します。

エアーマッサージ動作

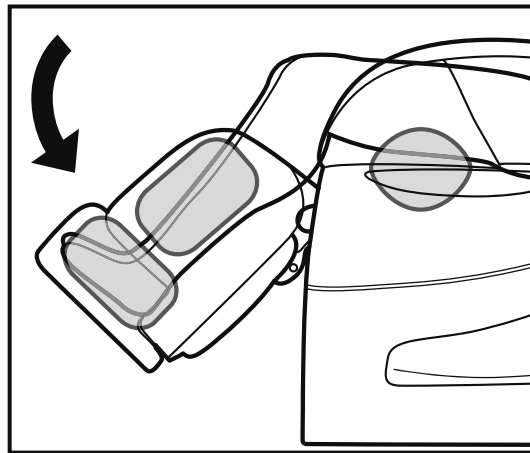
骨盤同時

腰・腰横・座部のエアバッグを集中的に動作させ、骨盤周りの集中的なエアーマッサージを行なうことができます。



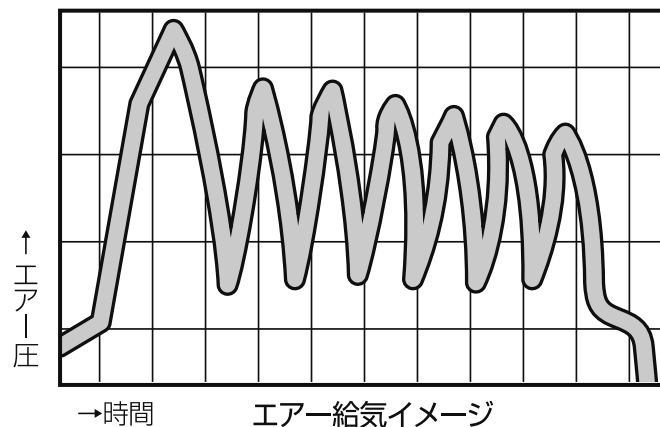
ストレッチ

脚部を引き伸ばすストレッチマッサージができます。



パルス

エアーマッサージ動作を小刻みに行ないます。



もみ技マッサージ機能一覧

各もみ技マッサージ中に調節できる内容の一覧です。

| | | もみ玉位置 の調節 | もみ 強さ | マッサージ 速さ | もみ玉 幅 | マッサージ 部位 |
|-------|-----------|--------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 基本技 | もみ上げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | もみ下げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | たたき | ● | ● | ● | ● | 全体/部分/ポイント |
| | さざなみ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| モード | 手もみもみ上げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | 手もみもみ下げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | 手もみたたき | ● | ● | ● | ● | 全体/部分/ポイント |
| | 手もみさざなみ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ループもみ上げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ループもみ下げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ループたたき | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ループさざなみ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ストレッチもみ上げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ストレッチもみ下げ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | ストレッチたたき | ● | ● | ● | ● | 全体/部分/ポイント |
| | ストレッチさざなみ | ● | ● | ● | - | 全体/部分/ポイント |
| | 3Dもみ上げ | ● | - | - | - | 全体/部分/ポイント |
| | 3Dもみ下げ | ● | - | - | - | 全体/部分/ポイント |
| | 3Dたたき | ● | - | - | ● | 全体/部分/ポイント |
| | 3Dさざなみ | ● | - | - | - | 全体/部分/ポイント |
| 肩極 | 極もみ[肩] | 肩位置 | - | - | - | - |
| | 極たたき[肩] | 肩位置 | - | - | - | - |
| | 首ほぐし | 肩位置 | - | - | - | - |
| | ほぐしもみ | 肩位置 | - | - | - | - |
| 腰極 | 極もみ[腰] | 腰位置 | - | - | - | - |
| | 極たたき[腰] | 腰位置 | - | - | - | - |
| | 腰指圧 | 腰位置 | - | - | - | - |
| | 腰尻マッサージ | - | - | - | - | - |
| 背筋のばし | | ● | ● | - | ● | 全体/部分 |

途中でマッサージを変更する



自動コースへ変更する

1 マッサージ動作中にお好みの自動コースを選択する。



- タイマーは継続されます。
- 選んだコースのボタンが点灯します。

もみ玉マッサージへ変更する

2 マッサージ動作中にお好みのもみ玉マッサージを選択する。

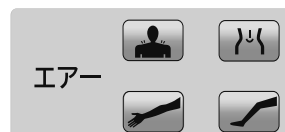


- タイマーは継続されます。
- 選んだもみ玉のランプが点灯します。

エアーマッサージへ変更する

3 マッサージ動作中に **入/切** または **急停止** を押す。

お好みのエアーマッサージを選択する。



- 選んだ部位のボタンが点灯します。
- **入/切** を押すと、タイマーがリセットされ、**急停止** を押すとタイマーは継続されます。

足裏ヒーターを入 / 切する

⚠ 注意

ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れさせない。

低温やけどを起こすおそれがあります。


比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。



1 本体の電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。

2 ヒーター を押して、「ON」にする。

- ヒーター  が点灯します。
- ヒーターは、約60分で自動的に終了します。
- マッサージと同時に使用できます。
- マッサージが終了してもヒーターは「OFF」になりません。

ヒーターを切る場合

ヒーター を押して、「OFF」にする。

- ヒーター  が消灯します。

- 温かさの感覚は、体型、衣服、室温により異なります。

チャイルドロックを設定する

チャイルドロック機能とは

チャイルドロック機能は、お子様が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。



1

もみ玉を収納した状態で、**リピート** と **スキップ** を2秒間長押しする。

- チャイルドロック中、**入切** が点滅します。

チャイルドロックを解除する場合

リピート と **スキップ** を2秒間長押しする。

お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。

⚠ 注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから
抜く。感電やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどの薬品でふか
ない。感電・引火の原因になります。

張地・背パッド・枕部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼる。
2. 1の布で汚れた部分をふく。
3. 水を含ませて固くしぼった布で洗剤をふき取る。
4. 乾いた布でふき、自然乾燥させる。
(使い過ぎると張地を傷めることがあります。)

- 背パッドや枕にアイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。
- 張地などに色移ることがありますので、色落ちしやすい衣類での使用はご注意ください。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼる。
2. 1の布で汚れた部分をふく。
3. 乾いた布で洗剤が残らないようにふき取る。

- みがき粉などは使用しないでください。キズ・変色・ひび割れの原因になります。

リモコン部分

乾いた布でふく。

- 濡れたタオルでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた

⚠ 警告

浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。感電・火災・故障・カビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になる場所には保管しないでください。変色・変質の原因になります。

本体の移動のしかた

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。

故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

床面に傷がつくおそれがあります。

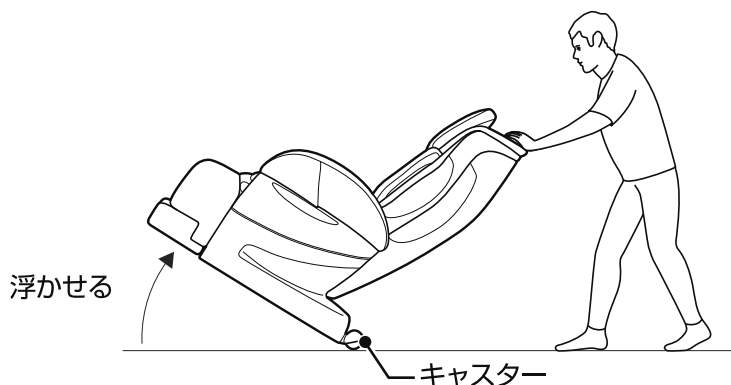
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

けがのおそれがあります。

キャスターで移動する場合

背もたれ部を倒し、脚部の横を持ち、キャスターで移動する。

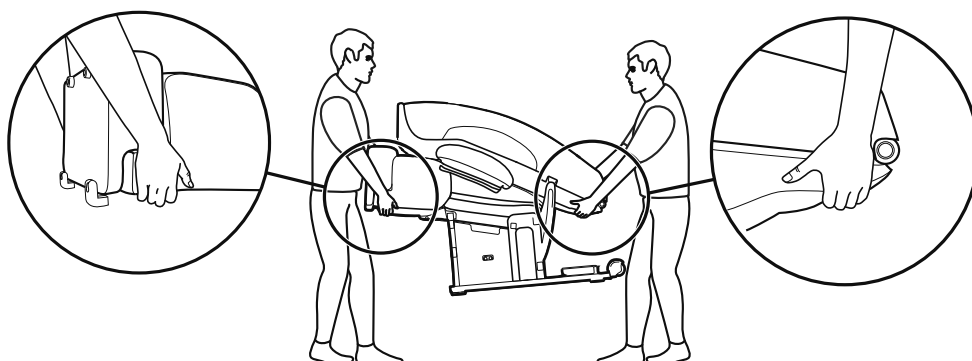
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。
- 脚部を下ろすときは、脚部を床にぶつけないようゆっくり下ろしてください。
- 脚部とアームレストの隙間に手をはさまないように、注意してください。



2人以上で持ち上げて移動する場合

腕ユニットとアームレストを取りはずし、背もたれ部を倒してから、本体の前面下部と背もたれ部下部に手をかけ（下図参照）、持ち上げて移動する。

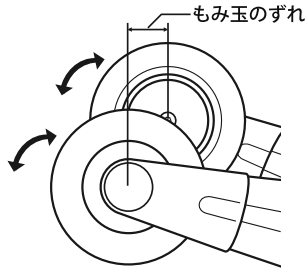
- 腕ユニットとアームレストの取りはずし方については、P14,15 をご参照ください。
- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 背パッドをはすす。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。
- マッサージの強さを調節する。

Q3 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

A 脚部を伸縮して、調節してください。

- 背の低い人:背もたれ部を起こして、脚部を上げる。

Q4 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。


Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分(15分×2回)でヒーターとマッサージを毎日使用した場合、約49円/月です。
1日30分(15分×2回)でマッサージを毎日使用した場合、約45円/月です。
ヒーターを1日1時間で毎日使用した場合で約8円/月です。
電気料金目安単価:27円/kWh(税込み)で算出。(2015年2月現在、当社調べ)

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 脚部が自動的にスタンバイ位置にいかないのですが？

A 脚部の角度が50度より上がっているときは、を押してもスタンバイ位置にはいきません。

Q8 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。
ポイントナビの際、肩位置微調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 背の低い人:背もたれ部を起こして、脚部を上げる。
- 背の高い人:背もたれ部を倒して、脚部を下げる。

Q9 腕ユニットに腕がとどかないのですが？

A 背もたれ部を起こし、腕の位置を調節してください。

Q10 肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですが？

A 使用後、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これはマッサージによるものです。時間とともに消えていきます。また、肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。

Q11 ポイントナビをしても肩位置が合わない。

A ポイントナビ後、所定の肩位置にもみ玉は移動します。所定の肩位置が合わない場合は、肩位置調節をしてください。

Q12 腕ユニットをはずした状態で使用できますか？

A できません。
エア給排気口が露出し、ゴミ・ほこりが入り故障の原因になります。

Q13 フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

A 音が発生する場合がありますが、故障ではありません。構造上、脚部と電動アクチュエータが離れる瞬間、音がする場合があります。

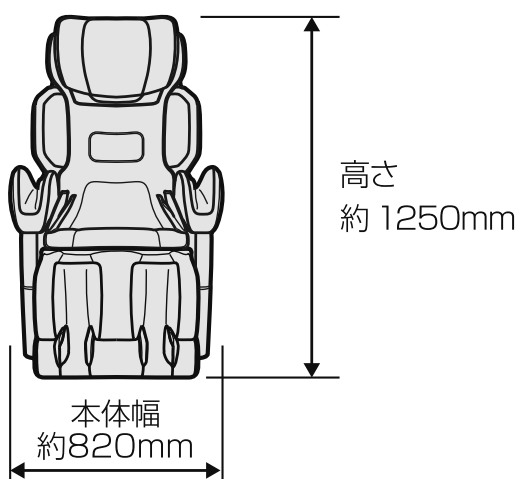
Q14自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることはできますか？

A ストレッチコース、極ストレッチコース以外は可能です。
「エアーマッサージを入/切したいとき」(P33 参照) をご参照ください。

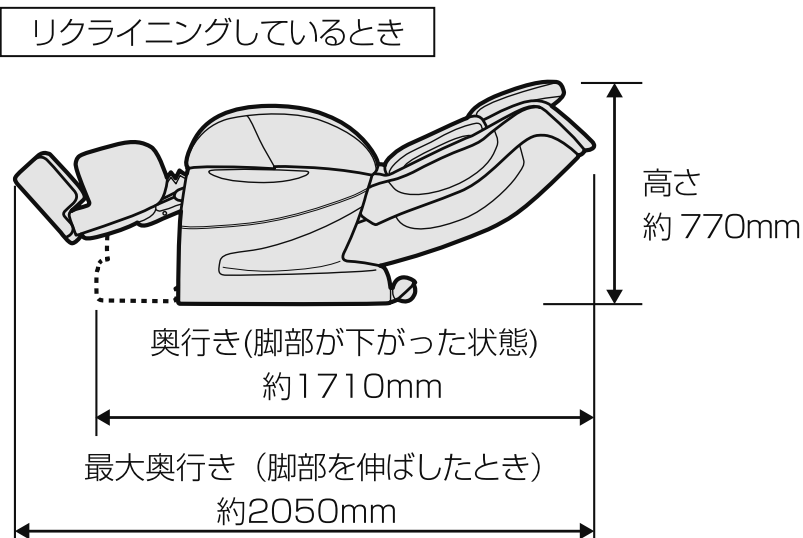
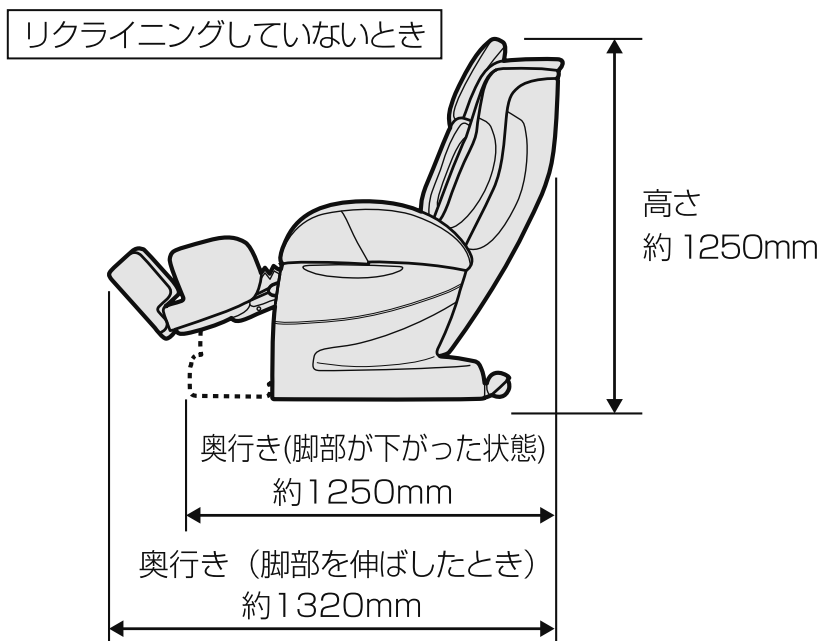
Q15本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。

正面



側面



故障かなと思ったら



警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のカタカタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クック音）
- エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）
- マッサージ動作時のギア・モーターの音
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 「肩」使用時のキシミ音

| こんなときは | ここを点検してください | 対応のしかた | 参考ページ |
|---------------------------|--|---|-------------------|
| 動作しない | 電源プラグが抜けていませんか？ | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 | P18 |
| | 本体後側の下部の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？ | 電源スイッチを「ON」にしてください。 | P18 |
| 動作が途中で止まる（リモコンを押しても動作しない） | 背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？ | 障害物に当たらないように本体を移動してください。本体後側の下部の電源スイッチを入れ直してください。 | P11 P18 P43 |
| | 無理な力がかかっていませんか？（安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。） | 一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の下部の電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。 | P18 |
| リクライニングができない | 電源プラグが抜けていませんか？ | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 | P18 |
| | 背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？ | 障害物に当たらないように本体を移動してください。 | P43 |

愛情点検

! 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状ありませんか?

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常があるとき。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

仕様

| | | |
|--------------------------|--|------------------------------|
| 品名 | マッサージチェア | |
| 品番 | SKS-5600 | |
| 類別 | 機械器具 77 バイブレーター | |
| 一般的名称 | 家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 4951704168717) | |
| 医療機器認証番号 | 225ABBZX00187A02 | |
| 定格 | 電源 (50/60Hz) | AC100V |
| | 時間 | 30分 |
| | 消費電力 (50/60Hz) | 120W |
| | 電動機消費電力 | 110W |
| | 電熱器消費電力 | 10W |
| メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲 | もみ | 3段階調節 (約 20 ~ 約 30 回 / 分) |
| | たたき | 3段階調節 (約 270 ~ 約 650 回 / 分) |
| | 上下移動 | 約 4.9cm / 秒 |
| エアーマッサージ空気圧 | 約 36 kPa | |
| メカ (もみ玉) マッサージ 強さ調節範囲 | 自動コース時 | 5段階調節 |
| | 手動選択時 | 5段階調節 |
| エアーマッサージ強さ調節範囲 | 上半身・座 : 3段階調節 (肩、腕、腰・座) 脚部 : 3段階調節 | |
| オートタイマー | 約 15分 | |
| リクライニング角度 | 背もたれ部 | 約 120度 ~ 約 170度 |
| | 脚部 | 約 0度 ~ 約 75度 |
| 寸法 | リクライニングしていないとき | 幅 約820× 奥行 約1250× 高さ 約1250mm |
| | リクライニングしたとき | 幅 約820× 奥行 約2050× 高さ 約770mm |
| 質量 | 約 75kg | |
| 張地 | PVC レザー、ポリエステル | |
| 製造元 | 株式会社フジ医療器 大阪府大阪市中央区農人橋 1-1-22 | |
| 製造販売元 | 株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子 2372-95 | |

MEMO

MEMO



保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に同梱してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

P46に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご希望に従い有料にて修理いたします。

●その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料

診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル **0120-027-612** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付けも行っております。

FAX番号 06-4793-0818

E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp/>

FAX・E-mailでの受付けは24時間行ってはおりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。



美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
会社

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

| | |
|--------|-------|
| ご購入年月日 | 年 月 日 |
| ご購入店名 | TEL |

2015年2月1日（新様式第1版）